



おともがわ

学校報 NO. 31

保護者版

令和3年11月26日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

第4回代表委員会

11月22日(月)、3～6年生の学年代表と四つの委員会の代表(内小っ子委員会は全員)が集まり、代表委員会を開きました。

今回の代表委員会では、学校生活をよりよくするための改善点や、全校が楽しめる集会等の実施について話し合いました。

4年生からは、「昼休みの体育館の遊び方について、縄跳びをしたいけれど、鬼ごっこをしている人とぶつかりそうできません。スペースがほしい」という要望が出されました。

これについて委員からは、「火曜と木曜の中休みに縄跳びをしているので、昼休みにはやらなくてよいと思う」や「鬼ごっこやボール遊びの範囲をもう一度確認して、そこから縄跳びのスペースを考えたほうがよい」「縄跳びをするかどうかはその人の自由なので、鬼ごっこやボール遊びと公平に扱うべき」「縄跳びの練習が火曜と木曜の中休みだけでは足りない人は、昼休みにやりたい場合もあるのではないか」等の意見が出されました。

更に議論を続けた結果、縄に人が接触してけがをするのを防ぐという観点から、「火曜と木曜はボール遊びはしないので、火曜と木曜の昼休みに、ステージ側を縄跳びの場所にするとよい」という結論にたどり着きました。

要望を出した4年生からも、「その意見だと、縄跳びを遊びたい人も遊べるし、鬼ごっこをしている人たちにも危なくないので、安全に楽しく遊べると思います」と賛成の意見が出され、「昼休みに縄跳びで遊べるのは火曜と木曜で、場所はステージ側」と決まりました。

今回の代表委員会では、みんなが楽しめる集会等を実施することも確認されました。このように、学校生活を、自分たちでよりよくしていこうとする姿勢はとても大切です。話し合いが徐々に深まっていくのを聞いていて、大変頼もしく感じました。



4年生フィールドワーク

11月19日(金)、4年生が社会・理科の学習の一環として、秋田ふるさと村にフィールドワークに出かけました。ふるさと村では、星空探検館スペースで星座について学ぶとともに、伝統工芸品の見学や七宝焼きづくりをしてきました。

子どもたちは、あいさつが大変立派で、行動もてきぱきとすることができました。また、話を聞く姿勢や受け答えも素晴らしく、施設の方々からお褒めの言葉をたくさんいただきました。

子どもたちからは「今、授業で伝統工芸品について学んでいる。それを直接見ることができて参考になった」等の感想が聞かれました。充実したフィールドワークになりました。



みらい・げんき おもちゃで遊ぼう集会

11月24日(水)、2年生が生活科の授業で作った「パッチンジャンプ」「びよんうさぎ」「とことこ車」「ころころころん」「ロケットポン」「ヨットカー」「さかなつり」の7種類の動くおもちゃでお店屋さんを開き、1年生を招待して楽しく活動しました。

2年生は、集会の進行やお店の紹介、遊び方や回り方の説明など、1年生をしっかりとリードすることができました。また、おもちゃは全て手作りで、様々な工夫がされていました。材料も、食品トレー等の身近なもので作られており、手作りの温かさが伝わってきました。

2年生の頑張りで、1年生はとても楽しい時間を過ごすことができました。1年生はこの経験を生かし、今度は年長さんのために頑張ってもらいたいと思います。(写真は裏面)



進行役の〇〇さん、〇さん



とことこ車



ロケットボン



さかなつり

ぼけっとさんによる読み聞かせ (1年生)

11月24日(水)、ぼけっとさんの〇〇〇〇さんにお出でいただき、1年生に読み聞かせをしていただきました。今回読んでいただいたのは、「つぎはわたしのぼん」と「あかいてぶくろ」の2冊の絵本です。

「つぎはわたしのぼん」は、初めて予防接種をする日のお話で、診察室の前で緊張した顔で並ぶ動物たちの姿が描かれています。一番初めに、乱暴者の「クマのごんた君」が涙目で診察室から出てきたことから、次々に呼ばれて診察室に入る動物たちが、みんな怖くて注射をすることができずに診察室から出てきます。順番を待つ「ウサギのみみちゃん」も、心臓が飛びだしそうなくらい緊張しますが、実際に呼ばれて診察室に入ってみると…(略)…という内容です。

「あかいてぶくろ」は、雪のふる寒い朝に道端に片方だけ落ちていた赤い手袋が、雪に埋もれないうちに、もう片方の手袋を必死に探そうとするお話です。結果的に見つけることはできませんでしたが、探し疲れて、自分の毛糸がほどけていくうちに、もう片方の手袋との楽しい思い出がよみがえってくるという内容でした。

子どもたちは、次のような感想を話してくれました。

- ・どちらのお話も、とても面白かったです。
- ・注射のとき、ウサギさんはできたのに、ワニさんが叫んで逃げたことが、特に面白かったです。
- ・迷子の手袋が、もう片方の手袋を探していて、ようやく見つけたと思ったのに別の手袋で、会えなかったときとても悲しそうでした。

どちらの絵本も絵がとてもきれいで、また、今の季節にも合う内容で、イメージを膨らませやすいものでした。素晴らしい読み聞かせ、ありがとうございました。



子ども読書通帳 表彰

～10/31付け おめでとうございます～

【二百冊賞】

〇〇 〇〇さん (〇年生)

【百冊賞】

〇〇 〇〇さん (〇年生)

〇〇 〇〇さん (〇年生)

〇〇 〇〇さん (〇年生)

内小っ子の活躍

令和3年度 読書感想文コンクール
秋田県地方審査

【小学校中学年の部】

自由読書 優良 〇〇〇〇〇さん(〇年生)

題名「点が広げる世界」

〇〇〇さんの作品は、大曲仙北審査で一席となり、県のコンクールに出品されました。県でも賞をいただくなど、素晴らしい結果となりました。おめでとうございます。

令和3年度 人権標語コンテスト

(11月12日付け)

大曲人権擁護委員協議会長賞

〇〇〇〇さん(〇年生)

入選標語

「みのがすな 小さなちがい SOS」

〇〇さんの作品は、12月3日(金)～6日(月)の4日間、イオンモール大曲2階(登美屋店付近)に、「人権標語コンテスト入賞作品」としてパネル展示されます。おめでとうございます。

LIBRAデンタルカップ (学童野球交流大会)

(11/20, 21 サンスポーツランド協和、他)

【成績】 準優勝

<1回戦>

ONHジュニアベースボールクラブ 5-4 秋田市ホープスA

<準々決勝>

ONHジュニアベースボールクラブ 15-0 築山・金西・雄和合同チーム

<準決勝>

ONHジュニアベースボールクラブ 10-1 協和BC Jr スポ♫

<決勝>

ONHジュニアベースボールクラブ 0-3 秋田市ホープスB

この大会は、秋田市から5チーム、大仙市から3チーム、横手市と羽後町から各1チームずつの計10チームが参加して行われました。準優勝となり賞状とトロフィーをいただきました。おめでとうございます。